第72類
第70號

伊呂波分 俳言季引卷之下

古来庵 存義 遺稿
龍鱗庵 素月 再稿
高伴寛 蘭山 校正

時令

春之部

陽春の慶賀 嵐宿の去 山吹 焼田 雲雨子 蔡人 山笑 八重霞 陽中 焼畑 泳生 三月 泳生山 柳の鬘 上巳女児の花 矢数 魚躍 やれ打 茅草 擂粉木 人参蒲 奴蒲 焼鳥 山桜 陽月 山眠る 陽炎 厄塚 遠る 病の浮 柳蔭 柳稽 厄掛 厄落

植物

純物

時植 柳の腰 柳の髪 柳を彩 柳の糸 柳の眉 蔡稿

山根芽藝 燒地の芒 山橘 八重橘
八重代の橘 山茱萸 八重櫻 楊梅地櫻
八重櫻 桃 楊梅の七 茶蘼の花 八重山吹
山梨の花 山茱萸の花 山躑躅 山芹の
花 山橘 柳 柳苺 藪菖蒲 大根花
子 楊桃の実 繰豆 九月又八月末に二度花有
柳散 八月生姜 椒 茗荷 山梨 柳葉
茅 炙 ひるがほの蕾 山蘭の花 牧荷 山路芋
八束穂 山蘭 山栗 山蓼 破芭蕉 八月の花
蕎麦 山栗 山蓼 山時雨 胡
麻 柳の実 柳絮 山椒 八月鶯 八月鶯の立
柳絮 柳絮 山時雨 胡

生類

楊枝貝 枝珠の如 若貝
柳絮 柳絮の魚 山時雨 胡
麻 山椒 八月鶯 八月鶯の立
柳絮 柳絮 山時雨 胡

食類

八皿酒 南の小山名あり 藪蕎麦 楊の花
粥 食ふ日 糯米 燒栗 炙魚 羊羹

衣類

柳の衣 表白 柳襲 山吹衣 花山吹
青柳 山藍の袖 山鳩 天子所衣 夜具
菖蒲

神祇

山濤会合 初四月十六日 神職集会 厄神祭 四月十九日 厄除八幡
八幡祭 四月上巳 失肴の里 八王子の祭 山濤日の使 四月三日 八王子の祭 山濤
八幡初卯 山科祭 四月十一月上巳 勅修寺家祖神
出す日の使八幡宮社頭より来る 山濤祭 四月八日 大山すくの神
祭礼の日 一日万代の勅使 山田の田扇 五月太神宮田植の神
山田の田扇 五月太神宮田植の神 山伏山 六月十二日 山伏山 人名
六月十二日 八幡祭 八幡安居の氏 七月十五日 安居の氏
大行事 八幡祭 八月十五日 改生会
山口祭 九月中の巳午日 矢内の祭 八月十八日 矢内の祭
神社又盛撥の神 山神樂 十一月 山神樂
山藍の袖 山の神祭 山の神祭
歳内農業 厄病神 流滴馬 八月 八月の馬 社
祭教
寺宝傷会 三月七月 安良比祭 三月十日 菜師古造祭会 菜師
一河のなまつ 厄除祭 三月 山宮祭 三月 山宮祭 三月 山宮祭

八幡花の祭 九月廿七日社傳の神子 [illegible] 山伏
山寺 役僧 羊羹 牛車 [illegible] 柳の眉は 柳髮は 優
男神 金剛 [illegible] 人 やさ婦 楊貴妃

哀祠 約束 柳櫻 [illegible] 柳の眉は

[illegible] 夜叉 淋哀 優 述懷 寡 寡 やも

め寡 淋述 病物 人倫 鰥 寡 寡 [illegible]

養母 養子 [illegible] 役人 役者 山伏 玄孫 [illegible] 家司 [illegible] 人

淋人 仙人 山姥 山姥 [illegible] 淋居

[illegible] 奴 居所 家屋 館 屋形 家根 宇

家棟 [illegible] 戸 垣 墻 樽 屋敷 [illegible]

夜分 曉雲 夜中 [illegible] 夜陰 [illegible] 夜畫

[illegible] 夜叉 八声の鶏 淋夜 山伏 山類

山 山[illegible] 山笑 山淋 [illegible] 山の[illegible]

冬秋 山の容痩 山の綿 山粧 山眠 冬 山の

山の滴 山風 山際 山里 山陰

山の峡 山陸 山窓 山の湯 山下 山路 山姫

山の神 山畑 山附 [illegible] 山梨 秋

山楽 山位 山際 山[illegible]

淋山 山科の文 山綾 山[illegible] 曉の [illegible]

山海 仙人 山[illegible] 山[illegible] 水辺 名所

魚藥 八[illegible] 淋[illegible] 山の滴 屈渡

山科の里 矢[illegible]の神山 矢[illegible]山 [illegible]老の

[illegible] 矢[illegible]の里 [illegible]城中 [illegible]の里は 柳

[illegible] 八幡 山[illegible] 八十[illegible]は 屋[illegible]の [illegible]

[illegible]川に 矢口の渡 八の橋 三 矢[illegible]の橋は 八尾

[illegible] 山の井 奥 八坂 城 八十宇治川 城別宇治川 八十[illegible]川

[illegible] 八[illegible]川 山田の [illegible] 山吹の [illegible] 淋名

[illegible]堂 山[illegible] 琴物 柳の [illegible] 山[illegible] 隆の [illegible] 旅 [illegible]

[illegible] 山[illegible] 淋旅 山[illegible] 風祭

山風 山嵐 柳の麓 火傷 炙魚

火神 鍛冶 焼付 焼炭 焼酎 焼壁 焼瓦 焼鳥

ま之部

時令

松傳 松囃 松の内 元日から七日を 升びき 元日 万葉 万葉法師 日吉神社 万葉集 万葉法師 孟夏 四月 蘭初 孟夏 四月 蘭初 孟夏 四月 蘭初

九月十三日 松尾神社の勧力八月 升買の市 九月十三日 塩定仕舞 角力長い月日 末社 祭祀 羅敷

釈教

耶茶 二月初午仏母ノ郭山切利天上寺ヲ改称ス 何ものの法華経を移す 松風 焼物

摩尾踊七月 精霊七月九日 亡魂来ると来て地蔵菩薩の乞食 松ヶ浦 新日踊七 松尾の秋 長伝八 抹香焼 話

前立 末寺 末院 曼陀羅 帽子

慈詞

待 待恋 待夜 待人 待君 待暮 待つ人 待合の辻 待遠る 待久し 待賢い 待つ人 眉の蝶 眉を剃

しる美 恋きた 眉を作る 眉と丈 眉おろし 眉掃 十寸 焼 代焼

苦髪 抗波 九額 抗香 抗香炉 抗奥 抗 抗双る 抗二ツ 抗接 抗茶紙 待女郎 恋文

枕人 間夫 蜜夫 又寝 羅子 羅漢

恋者 具者 九山 松尾村雨

非恋

学の文

無常

抗食 未練 恋の方

述懐

貧

眉の雪 眉の雪 非隙 繼子

非述

所の宮老

人倫

客人 盲目 伶人 丈夫 蜜夫 恋

夫人 孫 業子 繼子 百姓

非人

羅人

居所

窓 食家 雨下 鼠 碑

蔚 絵師

非居

鞠

第 拱 枠 櫛 廊 間口 百敷

場 的場 町

夜分

又寝 抗 抗香 抗

懸 まで 流む

非夜

抗 抗 抗接 外の市九月

十三日

水辺

松浦 松花波 皿

非水

恋 海

名所

精の尾山城 松山 平本山 眉山 恋

乳山 武 松坂 松尾坂 松風の宮 恋宮

原城 恋宮の萩原 恋の上ヶ原 恋宮の続橋 続橋

恋 恋の菱原 菱 鞠の島 松風の里 尾 松ヶ浦 渓

松帆の浦 浦 松浦浮 松島 松ヶ島 万地

の入江 松江 笹ヶ島 松の尾 城 恋 鶴

精の浦 城 麻里布の浦 浦 恋地の続橋 橋 恋白

の演紀 玄月の演 聳子の演 桂 玄月の演 玄月の菊

雲の浦 纏向の檜原 和 魚井原 後 徐福山 桂

る伏塚遠 今 つくばの

聳物 松の纏 **氷降** 松風

の面 松風の時雨 冬 眉の表 眉の雪 上二ツハ述ル

旅 枕の山 **風** 松ま吉雪を 清白 窓

神 古雨 **火** 紫焼 紫 七 教ろし

㊐ 之部

時令

鶏旦 元旦 今影の春 日 幾越文賞 日 伏ろの大神人

紙符を賞嘉要を行ひ式名あ 元夜 正 元宵 日 外紀の政治 正月九日 或八吉日

外任表 正 削掛 掛 十四日 夾鍾 二月 啓蟄 日 節

禊月 三月 惠風 日 元巳 造巳 四月 索 三 半仙の戲 夏

入 四月十六日 絡麦 麦入 七月十六日 麦 二 麦 麦至 十五月 剖掛

九旬 林 麦安 展 麦 麦 麦 麦

の冑 七月十五日 競渡 七月十五日 獣 稽 五 元陽 六 夏 夏

削氷 六 今朝の秋 七月 八月の 獣月 牽牛 七 夏出

納 七月十六日 隻解草 解隻の 後尾節 麦 麦 麦 麦

多 樫 成 ヲ 麦 麦 麦 麦

花擒 月 墓中 月 結墓 山内 建仁寺 山忌 七月 解墓 七月 源信忌 十月 暁 潔秋 結願 験仙者 杖 法華会 迎雲 解 乃 墓 俗 法華 墓 夢 血脈 墓厳 謁 鑑 栗林 けの香 結跏趺座 足 法 恋詞 鯰 けさう 形粽 假粽 幻書 遊女 雛 男色 鯰 者 茶筅 鏡 香 源氏

恋

香 恋 女 述懐 嶽子 賢人 賢者 継母 幻妻 般若 人倫 義者 人 女 家人 解死人 恋人 乳母 外戚 外科 立 稲 戸 家 玄冥 斧 斧 婚 家 居所 恋 下家 玄冥 斧 婚 婚 婚

匂ひよし 不香の花 雪 不凋の菜 日 菊 キクの音 紫
漬 日 紙花の異人ごと 復月 十月 風雲 日 二見汐干
十一月十日 節別 福八月 札納 日 吉原 日 分蔵
日 冬至瞿 日 冬の雲 日 二季立寄 山ごとの 経花実あ
月 雪 花 日 秋とりつる 植物 福寿草 葉は 元日草 日 吉年 日
藤の藤 日 藤の房 日 藤の姫 日 筆法 日
普賢象 三 系ふの百か花のかゝる樹 葉と歯花と 訓象 二日の年 日 樹
藪の花 日 二季草 日 藪 日 藪椿 日 藪
蔓 日 藪の丸 日 藪蒲 日 藪梔 日 藪
涼尼草 日 二系草 上 二系草 日 藪橘 日 蚊子
木蓼 三 実が数 敷毋草 日 上三の実 蔦 日 藪柘子 山
斉眉草 蛍と命る 六 八三葉 緑豆門 五九月又二手 実
古枝草 七 蕤尾草 日 葉 蒲萄 日 八蒲
菊梢 三 食用ハ 秋 芙蓉 八 仏手樹 九 貧樹 日 冬
桂 十 冬牡丹 日 冬樹立 三 冬葉 日 冬樹 日 樹の

別 梅 冬 葉 日 新 蕾 終 胡蒜 冬 葉 日 氷柱 藪蘭 終
嘆 五 藪系の粒 日 飛香 今 藪 又 氷 生薬 浮鯛 二 藪
名 不如帰 四 月 規の声 敷毋草 日 蝶 三 蕾 虫 三 蕾 木
二季草 雪 河豚 冬の蕗 三 冬 鄰 十 名 木
四 終 鯖 日 食薬 福沸 二月七 二 藪 蕾 三 鯖
の酒 三 蕾 風炉の栗 日 振舞 六 蒲萄酒 仏
香 碧 九 仏手柑 河豚 三 冬 風炉 吹 蕾 蒲
陳米 終 衣薬 藪 二 藪 衣 蘭 衣
蒲 蛍 三 冬 食 日 吉 寸 藪 日 振袖 禅 二布 の節
冬 吉 吉 吉 編 帛 神祇 松 実 祭 二月
歩一四 振 の山 王 七日 経 日 蔦 士 姫 離 九月 九日 蔦 士 姫 山 日 上
新 高 の歩一 王 神供の料 とす 二月 六月 六月 一日 松 鉾 六 吉 子 山 日 上
二日 行人 通 蔦 士 蔦 日 市 藪 藪 祭 五月 五日 菖蒲の酒 今 人 祝 菖蒲 紀 松 車 樂 六 祭の布 布 留 社
笈 渡 七 部の美 祭 七 伏 水 二 栖 祭 日 祭 九月 十二日
布 留 祭 九月 十日 福 亜 子 祭 九月 九日 呼 風 祭 坂 子 皇 辰 祭 日 吹 草 祭

十一月八日元亨四恩寺の法会の後、稲荷八幡をろろうて稲荷のろさけとぶと祭 正月仁賀正民
の家まろ法会 ろろうて 札納 十二月 紙神祭 月日の紙夫なるこれ又紙夫なるも神さま

古宮 古社 **釈教** 仏堂 四月 仏忌 八日 仏忌 十月十九日 又重忌

仏名 十二月十九日から九日まで おのまの祭まち 仏縁 仏軀 仏神 仏道

仏法 仏教 仏業 仏経 仏浩 仏菩薩の名

仏弟 仏徒 仏罰 仏供 仏論 仏間 仏壇

仏殿 仏事 仏果 仏師 仏具 仏たべて仏 仏寺

浮屠 兜率 補陀落 観音 観音

文 福田衣 伏泥 布施 不受布施 冥土

日蓮宗 **教祖** 源浸光 副立 源紀思 源さま

源紀契 源紀縁 聖書通人 聖書 聖人

文枕 二婦枕 二石 二度 二布 振の紀

振袖 振こ 振づ 源紀国 二人 美

蓑の睡眉 ふせ書 夫婦 婦 不義 ふるさと

不輝 紙箱 紙殺つ 紙のびせの紙 紙箱 紙殺 紙箱 紙殺 紙箱 紙殺

無常 服忌令 紙屋 古紀 古紀 古紀

吹飯の煙 吹上の煙 紀二嶺の川 紀 紀ノ川 舟渡
富士川 駿 二渡川 ち 駿河の渡 信 布留 信 浦 信
里 信 布勢の海 信 二上山 ち 二村山 ち 二上川 ち
掃部坂 三 葛井の原 ち 笹 摘 松 武蔵 金沢 補陀落山

降物

天空 白 ふる ふる
ふす 四 雪 日 非蔵 紅紐 風紐 火紐 吹売

㋐之部

時令

小胡蝶 蝶 胡蝶 半 私の物 紀上 暦 春 日 昆
布曝 日 小殿原 日 田 他 胡鬼板 日 こぶの子 日 胡
蔥 栽 曝 日 玄年 今年 日 琴 浮 初 日 小 月 日
福 正 正月 廿日 尾 花 楚 田 春 ふ 稔 ふ の 不 例 ふ ふ 玄年の雪 正 雪 玄年
の氷 日 ふ 迄 氷解 る 日 氷流 る 日 氷の風 に 春風 三 玄
九 重 日 仙 教 ふ 事納 八月 五 穀 ち 小 二 胡蝶 の 蝶 二 氷 夜
姫 洗 三月 律 穀雨 月 中 復 花 弥 三 花 の 弥 と 月 小弓

㋐時

引 日 女 子 ふ る 子 の と を 炬燵塞 日 更衣 四月一日 七月一日 氷を供す
四月一日 の 九月 ま る を 四月 七 八 日 の 間 ま 月 弱 村 の る
ま 水 日 ま ま ま 弱牽 四月 と 村 る 人 を 出 兄 八月 の 名 ひ き
と 夫 ま 五色縷 五 五絲絲 日 上 ち き 極暑 六 五色
ま 細 六月一日 日 戸 御幣の御ト 六月十日中 ト 幼 九日 ト
て 十日 ま 巻 を 十二月 天 を
来 牧 秋 六月 小町踊 七 小 街 部 紙使 七 弦 ま き 角力人を
良 初 齊 ま 将 三 秋 と 青 の 月 八月 十五日 小 生 月 日 清 青 の 月
弱牽 八月十日 法 生 牧 の 弱 迄 日 衣 ち 月 日 搗 の
秋 九月 正 八 杉 秋 木 深 月 九月 吳 名 新 十月 の 稲 を 月 の 吳 名 ん
小六月 月 小 春 月 日 四 玄 楽 日 玄 楽 日 巨燵 発 日 氷
曳 日 行 長 紙 ま て 逃 十 風 ち 木 枯 氷 三 氷 冬 氷の轄 日 結
氷の変 日 ま 上 あ 辺 急 ま 紙 ま 辺 ま 風 凝 日 火燵 日 火 使 巨燵 檜 日 吉 華
月 十月 吳 名 暦 の 奏 十一月 五節 姫 壺 の 試 十一月 子 日 又 中 の 丑 日
御 系 の 試 日 五節の舞 姫 氷の搗 日 氷 日 暦
壺 日 極月 日 十二 華 姫 十二月 八日 又正月 氷の搗 日 十三日 洗 小
晦 日 十二月 小の 月 九 日 雪 の 巻 返 一 日 暦 の 上 色 掛 日

曆の末は

植物

小松は正月はの日　蘭蕙　蕙花　蘭花　蕙草　病柳三　水葱橋二
紅梅は　金玉樹三　武孔雀　小梅の花は　月いんぜ　梅花
辛夷は　小式部　鄭谷　小粉素の花は　粉花
弱牽草は　赤下草四　小葵は　今年竹五
小玉簪は　胡広蔚は　ころびの草は　昆布刈六
苗の草六　紅蓮は　午時花十　小萩七　紅梅草は
穀精草は　星草とも云　胡広鬼灯は　牛蒡刈三秋
菓は　木蘇樹は　沙石榴は　空果梨は
紙の小豆は　金剛草八　小菜は　小忍は
二月八　胡広刈は　巨勢樹九　浅日の草九月十日　八十日大内
新草の　金草十　小菜は　小れんげは　紅
草は　紅草を焼は　蒲の草　木蘇お
やし　月仲　木の草の面は　色虫　蒲の草　むしは秋
木の草の弟は　木の草の附は　木の草吹は

木の草の衣は　紅花蔚十一　木の草の絲は　胡広　刈は
蓬草　苺　蔕は　若延は

非植

苺草六
蔕は　風

生類

弱
木の草の沖　絹の草　悪牡丹牛
角三　胡蝶二　小鮒三　蟹蟲は　蟹の甲四　鮒
五位鷺五　蛸蟹は　火蟹六　蛸は　小蟹三秋　小
集は　小鰯は　小鰍は　小瀑江鮒は　小魚深
小雀は　五十雀は　小鶇三冬　冬鶇は
小魚鮒は　牡丹牛
菜三　柿鮒は　蒲草五

食類

紅調粥は　古
九月　古酒は　今年米は　凝鮒三冬　海の亂
獨は　蒟蒻を氷も十二　凝魚は　彩陰嚢
不飯つきの切り切る米のこと豆のこと剣一寸ほどに　五月おんこ
飯に合せ　ものと丸とる　ふんこん
丹やく　鮒　氷砂糖は　法飯は

衣類

紅
衣二　紅袖袴衣は　小袖　衣　櫛笥　中ゝ

吳服 苺の衣 苺の紋 小倉冬 本家 仗更
衣四月一日

神祇

牛玉出 四月十四日村民六村参詣牛玉
ようごぜくと 牛玉
清 燈 三月九月三日帝小神へ燈明を給へり
四月十七日 武元月法 五條市姫祭 五月十三日 牛頭天王 醒眠 五月六日
秀 破山 六月十八日 鯉山 上 荔枝 六月十日 清水 正月
七月十八日 清 美祭 八月十八日八幡 清 香の文祭 九月
城列 取の法美人 九月
伏見神功皇后 又栗て神祭 十月 小倉祭 九月十五日夫婦 琴浦祭 十月九日
神神功皇后 末幡祭 九月廿四日城元 地神 才二
伝北条 大住 食毘祭 十月十日 後元二幡の 心祭 十一月七三
の美 神又云さのをの尊 寸斗
つくねの神 中ほか 小菊法 十一 蔦 木 西の原
を東の西神宋の時 日神宋
日 浅日の舘 十一月廿八日 粉糞祭 十二月 三日
日上 寄まる 塗師の家
五条天神白木賣 大坂 同猪の候日 小家
苺の瑞籤 稲 法供 法供所 法沈殿 殿
符 指 法敷市 釈教 法齋会 四月八日 大極
殿まで完後王経を 法齋会の内編織 日十四日 浅
保してまてあ巻を行

七日の阿弥陀梨 金剛寺 婚 四月十日大 與福寺
心経会 無縁の法 起初 四月十六日 丈雪水 四月八日仏の
玉陽忌 九月十日 五郎の餅 九月十二日蓮上人 無福
寺法華会 九月 玉師 浅世 浅崇 浅広
焼仲 護摩堂 日壇 五重の塔 鼓楼 又義
山吳 五山流 極楽 又楊 又法 又戒
今剛杖 小僧 薦僧 春素 又虚空僧
四潔 心の月 心の月 衣の玉 勅行 居
士居士衣 惜 意詞 意 意人 意ん 意病
意の仇 意の山 意の湖 意凡
意人 意小 意の辛 意の命 意の
君 意の子 意の奴 意すてふ 意義
意の怨 意舌 意聟 意義ふ 意衣
意い教 排 意の悲 意の占 浅朝
浅朝の父 心を 浅書 鍵元 児小

性 子持臭 子孫隠 人 持産 教蟲 蛇丹
千ゝく娘 婚姻 婚姻 小名 書 異越番 明
地 嫁 王昭君と云英人倫の文オを出て遠ひすへ嫁ーーーーー 五町 ものあれ

述懐 琴 浅家 西彩造 贅女 **述懐** 意
音 鏡局 苦衣 苦の袂 心の雪 孤独
乞食 **述述** 意の命 意の仏の雪 贅女

人倫 意の君 心の友 小舅 子 子孫 ハ述
子傅 贅女 兄 西料人 捨去 健児 後妻
業人 乞丐人 乞食 **述人** 意の奴 小付 小性

小使 小侍 小坊主 浅家 小習 西屋 業人
獄卒 **居所** 小家 小屋 小屋掛 式宅 浦
殿 式殿 居 拂屋 こけら 菅 柾 招
御所 酒簾 米 米廩 巨燵 苔 苔の竜 苔
の環 **居** 御所 九宅 巨住所 五舎 豊 今
敷 夫 今 九条 今 凝 夫 今
雪の雲 雪 雪 雪

家伝 鍾越 巨勢 建和 京 廟堂 城 虎溪 岐 姑
射山 五湖 姑蘇 城 崑崙山

氷名

九重 越路

天象

五星 太白 荧惑 歳星 辰星

降物

雪 霰

氷降

木の葉の雨 木の葉のしぐれ

旅舞

小宿割

氷旅

越路

風騎

東風

三月 木の葉おとし 月雨 月時雨

氷風

木枯の表名

火騎

火燵 冬 紅葉を焼く 九

江 夏の部之部か入

て 之部

時令

朝賀 元旦 胡泛 月 年越突 月 朝覲行幸

二月 天狗宴 二月二日 愛宕寺牛玉かぶの夜法指の経宴 天空分 正月廿日 ちんぐを

出代り 三月二日 天中の節 端午の午の刻一流ホ八朝 又正月廿日とも一定せず

天師を重く 端午小支那にて門 菖蒲 端午 菖蒲を屋根にさしかける

那田会 処日か 菖蒲 端午 菖蒲を屋根にさしかける

菖蒲 粽 蒲 端午 菖蒲を屋根にさしかける

戯れ

絵 天賜の節 来る六月 六月 焙 三冬 天王寺 牛市 十一

天正の月 月 殿上の溺 十月中の寅正月 二日三日あるもあり 潤年 十三月 異名

植物

多治 三月一日 多鞠 三 鉄炮草 て

紀 月 繡球の花 月 天角豆 立 鉄線の花 月 熙 八 毒

天麻 月 盗人の夏と云 天井守 七 天狗茸 八 毒

生類

九 紅葉 多到草 九 出羽栗 月

蝶

二 て 田鼠化して蝶となる 三 て 虫 三 蛍 啄木 八

衣類

てら 月 潤 月 衣鉢

氷衣

調布

神祇

多安天神祭 四月 午日 江戸 岐王の出る地

天王祭 六 月

天神山 六 て 神水尾 六月 祭 天尾 六月 祭

天満流 九月 九 て 神海

釈教

僧

六月 九 大坂 天満流 九月 九 大坂

教忌 四月 僧法 施餓鬼 七月十六日 正蓮寺 宗家忌 八月 天王

寺一宗 九月十四日 大坂 て 亜 る 立 九月十七日 天智 て 五

法会忌 十二月三日 寺 典主 天台 天蓋 田相衣

潜 月 多 て 寺 小性 妾 嬢女 妾 父郎 子 出女 張 仲 子 女

出口の祈 亭主 妾 丁稚 **非人** 天子 天皇 帝王 **人倫** 教上人
天人 歌 典薬 才子 男丈 手引 盲人 手代 **居所** 殿守 殿中 亭 天井
手習所 手代 **非居** 胡庭 寺 寺の庭 寺の図記 店屋 出 店出 **夜分** 挑灯 手燭 **水邊** 温泉
非水 天水 手洗 **名所** 天目山 甲 海山 手習の宮山 手代の浦坂 手洗の浦
天地の濱 出合の清水 藝 **天象** 天 天道 手紙 手度 天変 天文 月次 秋 **降物**
天水 **猿体** 出女 **火体** 手燈 手燭

用をなすものあり代八義紋之如非夜拙竹の彩も皆代々之

あ 之部

時令

あ〜玉の年 あ〜玉の月 璞玉と斗 彩
紀年 明の春 明る年 花庭花 辛丑の年を偽ふ祥瑞之

白石の節会 正月七日 縣石の除目 正月十日 外衣を任セらるゝ事 **潤歌**
男踏歌 正月十四日女踏歌 十六日皆夜分なり 熱田の的射 正月十五日六百 氣の社人かな **浄雪** 正
曙 三月 柳 三月 **胡蝶** 三月 **蝶** 上巳 **遊戯** 上巳 **濱弟

左界 天河 天漢 ㋐ 七月 七夕 ㋐ 七月 七夕 ㋐ 七月 七夕

九冬業を云 秋の菱 一説に菱を云 秋赤くの瓜 詳ならず 窗西拶 九
芦の穂 茎 木の実 十 浅芽 茎 粽 栗
まくと刈ハ麻の実 粽小豆 麻の茎 流 六 神祇
まくあり

生粥

胡麻 四 浅蜊 蛇 二 鳳車 赤蛙
赤蛙 蛙 鼠 鮎汲 三 あいふ 葵 鰈 四
蕗 三 葵 蠅 蕗 鮒 鰺 五 芦 鴨
蕗 三 葵 蠅 蕗 鮒 鰺 五 芦 鴨

秋の蝶 秋の蛍 蛸 蛤 秋の蛍 蛸 蛤
子を立るを云
菊 三 秋 菊 一説に冬 五 菊 胡麻 八
餅 蕗 蕗 蕗

仇の中 ま、ハ婀娜かり

総角 日 東遊 月 朱の社 朱の瑞籬 離 朱の花
表 天の鼓戸 荒社 現人神 天乙女 天の鼓
樟舟 相殿

神祇

秋の亥 秋 皇后
甘家世 四月八日 浅草相
荒深 海 五月元日猪曼坂 又六月あり
板隅 六月十五日 揚焼篝 七夜分 浅草四万六千日 宿
六月十日 安居 蓮花八月 ケ三夏 八ヶ月の安居七月十日 暁の神叩 十月十三日 也考ケ出四
十八夜 阿蘭陀 阿国 梨 尼法師 阿倉 阿
字観音 阿吽の二王 阿鼻 沙者 胡時条
荒寺 明王 行者 徐律の使 沙弥 沙弥

釈教

釈教

亟詞

相思ひ 浅紀情 仇
仇ある 夜 仇 夜 仇 仇 慢 仇 惚
仇人 逢亟 逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢
逢ぬつ き 逢て 逢て 逢て思ふ 逢て 年
る 逢ぬ 歌 あ じ 歌 あ て の 歌 尾花 名示 浅

紀源 浅き 浅 浅 浅 浅 浅 浅 浅 浅
相生 相 相 仇 仇 仇 仇 仇 仇 仇
扣性 揚 揚 胡 暁 暁 暁 暁 暁 暁
抱ぬ中

亟亟

絶 仇 姉 葛蒲の手 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮

無常

樟の弓 化形

人倫

亘 兄弟 商人
兄姉 嫂 細 代 守 人 仇人 姉 姫
蜜 小 永 迦 天乙女 姻姫 扇 沙者

亟人

浅芽が君 荒 海士 蜜 尼

居所

編戸 彦 明 家 明り 陸子 函戸
五 の 坊 苦屋

亟居

天の戸

曙 明方 明 れ の 月 ぬ る 沙 浅 欲 時 今

夜分

油 子 油 灯 油 実 揚 焼 篝 明 伽 掬 ぶ 亟 尺
明 告 鶏 銀 銀 銀

女月まて山水の夜 仇抗 仇なる夏日 **芦水夜**
火立明の月入 朝朗 明星 明るる 明るる
明鈴 天の川 天河八夜 細代の森 **山数逸**
坂の実 浅間 明石の浦 星霧 **淋山** 浅間山
秋の実 **水辺** 泡 網 押 屋漏水 潦水
海 海 蜑 海人小舟 海の子 縄 芦 細 細
代 細代の原 細代寺 細代宮 芦 鴨 荒和布 明石 栗
津 石 真 蛙 鼠 蔦 蒲の机 川名本 天の川 名本
淋水 天漢 七夜会 松陰 栗津の森 月里 天の
浮橋 浦 海山 明石の浦 芦火 芦の葉笛
芦 鶴 近江 **名所** 荒山 城 鷲宿山 月
る山 朝 朝熊山 月 間の山 月 星 る山 後 赤沢山 豆
豆柄山 荒 山 武 亀坂山 月 渓 秋篠山 和 秋
葉山 遠 浅 嶽 代 青 明 山 対 赤域山 上 安達山
星代山 紀 後 赤篠山 紀 後 赤篠山 隅 浅芽山 対

乃乳山 越 唐崎山 古 薊 嶽 和 乃谷の宮 城 後 まそ
根 嶽 和 扇 谷 赤 百 関 古 多賀の浦 尾 苔
青の浦 武 西の杜 日 安積 社 緑 和 浅沢小社 拾
蛙 蛉 社 和 浅羽社 武 浅芽 原 日 浅秀 浮 拾
まそ社 原 拾 安達 原 奥 朝日の原 乃 浅社 原 陸
安法の松原 多 雲 散 の松原 未 考 天の川 河内又 その川 武 栗
津 原 宛 宛師の橋原 和 畔下の原 日 芦 屋 の里 拾
青墓の宿 陸 宛生の里 冊 後 荒社の田牧 奥 塩海 豆
阿古の海 古 豆利の湖 宛 浅秀の浦 奥 宛 浦 乃
浦 多 乃 の浦 越 婦子の浦 紀 浅芽の浦 対 安
宅の藻 加 荒 菌 が 磯 武 秋社の浜 拾 乃 毛 川 和
芥川 拾 吾 逃 川 多 安 新 川 後 薄 葉 川 代 荒 川 武
広 武 隈 川 奥 浅 黄 の 渡 宛 の 古 屋 の 松 和 乃 筏 の
浜 戦 中 浅 乃 の 招 戦 艤 の 戸 渡 和 樊 田 尾 橋 が 原 日
荒 木 田 多 豆 利 の 学 校 社 芦 の 湯 豆 婦 葉 の 松 尾

安居の産紙 家居院 宛太 天の驚戸 天の
橋立 浦 明石の浦 橋 玉鬘の浦 紀 非名 音妻

天象 天漢 天つ星 非天 あまさがる

天遊 雲 煙り 淺霞の烟 秋の霧 雨 霜 柿 隋 **聳物** 胡蝶 秋 胡虹 **降物** 佐雪 胡雪 秋 **旅鞆** 引柿

風鞆 春風 秋風 胡 嵐 胡の風 胡風 **非風** 嵐山 城名 **火鞆** 焙炙 揚焼竜 秋 引焼 非火系

さ之部

時令 歳旦 三朝 歳首 三元 上巳 歳旦一元 歳旦帳 以上 幸木 粥杖の幸 幸籠 幸竈 三陽 早緑月 三ヶ月元日 左義長 粽盆 松盆 爆竹 三元法 三秋方 焼古書を天に揚る十八日又どんど焼 清涼殿 清水 清水の蓮化 佐保姫 三月 佐人 非人 非人 菊天

三月 上巳曲水の宴 三月 盃を流す 早蕨 月 暑 早苗月 月 さつき 蛍 月 五月 五月の鏡 五月の玉 五月五日 九日 九日 九

植物

山椒の芽 穀菜 橘 相良布 辺子蕨 虎杖 弁慶柿 楊梅 楊梅 楊梅

墺天神祭八月三日 宰府祭八月 西院祭月明る洛西さい村の社 産靈祭九月廿三日 逢饗祭九月十日 逢饗祭九月廿日 星の明神後世輝九夷を合せまつる 逢産祭 河内枚方の淀ゝ九月廿四日 星 祇園祭北野を賀文とす

神示十二内裏の外ハ皆里神示さゝり苦月日ゝの ろゝ 榊月神示の名すの

篠月上 式部卿ゝと云て孝子を別 河殿祇ふ月 篠浪月 篠文

秋文の絵る十月廿日 搖の文教 搖田月 篠文

雜魚寢大承ゝあゝ 大州る意ゝ 三社の滝 寶殘 散

米 榊祭祇ふ 指の巫 笹ゝ紀 非神 佐

保姫三夾 榊 祭 教 西大寺 祭盛 十月十六日 誓

妙見祭 西月廿三日元日ゝ今日を篠を供一 妙尺八小 神祇妙尺大ゝさろとゝ八尺此ゝの

ゝ八神尺の外あるものあれども 西行忌二月十五日 去ゝ仏月日 教

焼漆柏炬日日 祝 饒家大念仏三月九日ゝ十五日を 西大

ちゝ成会三 宝積講 六月廿日 相國日懺

法六月十七日 協別 西園寺殿妙 寺 講 六月十六日 弁天長 西大寺

会式八月 鯖山阿陀 阿弥陀 鯖山曹洞ゝ五五ゝの阿陀阿弥 ゝ修行を免され九月辞行す

山門 三宝 三昧 三界 三途川非 三孫 三

具 三毒 三魔 邪形 懺悔 さばの仮 曹

洞 義 三結 三日 仏若 生仮 非歌 笑

三の方の坊 哀詞 定ゝ縁 唱 密語 指掛

三夕雨 樹夜雨 三線 三線 雜魚寢

十二月 海日の夜大ゝ紀文の往ゝ通夜 男ゝ ゝ ゝ ゝ 男女 逆ゝ ゝ ゝ

麦あの ゝ八 麦 ゝ八 ゝ

非哀 三線 産

非述 産 哀歌

無常 葬送 葬礼 哀歌 觸

躰 述懷 刀自 女 老女 尼 逆

人倫 微人 微者 他者 相哀 人 卑 ゝ

女 美 三男 孝ゝ 強人 強人 雜人 非人 侍士

一統ゝ ゝ ゝ ゝ 人倫 曹司 雜式 雜兵 墨 寧傾

大宮 申樂 猿楽 猿田 猿田 猿田

三階決入 扨 撫 里の雫 夜分

星神示 十二月の別りの夜 番抗 非夜 対月の涙

山彩 山居 山中 山林 坂 非山 猿

水辺 沢 隈 滝 連 黒の海士 繻 非水

佐世の渡 子苗 三途川 名所 小夜の

中山遠 薩埵山 更級山 鞠 山の猿丸

作 名坂 寿寧坂 日 鶯の声 佐左の

墨 佐世の墨 佐世の渡 上日 狭世の渡 和

稲井の宿 稲沢の地 稲沢 稲山が地 武

須世 須城 稲が地 躍跪の浦 出の渡 甲

薩戸 浮 佐久の浦 三 京の浦 十八女

角田 稲 佐保川 城 河内川 佐倉川

篠田川 中 堀川 城 逢川 紀 猿橋 甲 峰の橋

佐 磯が井 実方塚 奥 墨の蛍 猿 猿峡 城

降物 五月雨 小夜時雨 さよひこま

旅鮮 西國 札 尺 西宮 吹 礼 非旅 番

扰 夜 風鮮 鮭風 時令 出 小夜嵐 火鮮 左 去

さ 之部

時令 君が妻 紫 好 初 着 衣姫 星 書 日

辣 日 げり 吉書揚 正 左義長の 焼 竈 祝

四月 昔 大 ほ 尺 の 紙 頭

うぐみ へ 結 る 條 を いとふ

季子夏 三月 曲水の宴 三月 上巳 孤豚 三 南 紀 の 海中 蜃

の 現す 擬階の奏 四月七日 後 奏 す 二月 列 尺 の 時 を 人 蠟 九 集

基 九十 蕨 紅 五月 五日 菖 蒲 弦 射 五月 今日 む し 主 水 流 ま て 市 売 あ り し な り

儀方 之 出 五月 八日 鼓 季夏 六月 御 る 六 月 統 を 他 豆

を ひや 蟬 の よ け へ

すな 銀河 七 銀潢 日 銀湾 日 上 あ ま の 川 天 氣 乞 巧 奠

七夕 乞巧 針 日 女子 ぬい ち 遊 ま ま と 孔

七 祇 室町 踊 日 桐 の 一 葉 桐 の 葉 ま し

七 七 日 秋 雲 の 海 日 雲 の 色 日 雲 雨 日 雲 旬

日 雲 の 雲 下 日 雲 立 人 日 雲 乃

下弦月 玉兎三秋 銀兎月 上八月の異名 暉素 金波月 上二月
秋の異名 金商三秋 砧 搗衣 きぬつち 衣をむすびてもあり
季子秋九月 菊月 菊花の宴 九日 菊の日 菊の節句 菊の綿 九月九日夜ホ入 菊の露を菊花にかけ
菊の節句 菊の雛 菊の剛 枠のあり 九辺なり
九冬十月 小の寒十 炉火 囲三冬 切炭 銀炭
氷 宮線 線を添 十二支那の古文中あて紅線をひらげを
季子冬十二月 窮月 急寒 魏葉 秋 毬
黄 衣配 女衣を試 配らく 正月の祥
の芽 巳 巳 赤蘭 切蛍 蛍の光 三 菊の花 菊の根分 囲 囲 容 三 雪
菊苗 菊分 菊の根分 囲 囲 容 三 雪
絡 金風花 金殘 菊枯 菊枯 雪
柿の中 菊枯 三 樹苺 木苺 木苺 三 秋
羊蹄 羊蹄花 金樹の花 樹の花 金樹の花 樹の花 樹の花

雉大水小入て蜃と為る十一流は蜃八孤狐絃

淋生

食類

根麻を云

菜 二月八月大団小大般若を練也是を春の四度の修法と云て二月二日傍小菜を切て云四日の夕清盛

本の芽漬 三月名物

乾辛漬 三月三日の節句に用る

雑粉 五切

麦七草花酒 九月九日

切乾蕪菁 三月

基子 冬

衣類

求肥

結多 正雑

表白 表白

衣配 不

絎縫 絎縫

脚絆 脚布

看物忌 正月元日寅刻神焼の外火

小豆清忌 日

神祇

非衣

園前掛

祇園 二月九日業経の四仏を献す

祇園会 三月

地蔵祭 四月九日田村

祇園会 六月七日

祇園会 六月十四日

業水 日

洗 五月晦日の夜

洗 六月晦日の夜

洗 六月晦日の夜

洗 六

無常 消る命 經帷子 尺 忌中
忌日
人倫 后 公達 貴人 君 貴人を 霧 起
人傑の 猛人 義士 客 行人 行者 遊女
遊女 非人 隣 兄弟 八人傷 非人 君代 指
仕 近習 奴 家 本戸 富
居所 階 家戸 孤
戸 客 敵
非居 霧の ふ
夜分 孤 燈
火 非火 衣〳〵
非夜 作
山 墓 岐 岨
水辺 岸 清 足 日 翼 巣の 鳥
非水 清水 霧の 秋 黄 ある 泉
名所
衣 公 立山 城 小山 月 象の中山 和 今 花山 奥 桐
谷 級 目山 紀 霧 山 日向 木芽 作 雲
好 坂 城 霧の 帳 代 霧 降 槌 日光 清 足 美
殺 清 足 浮 日 篠 霧 上徳 桔梗 糸 代 腰 橋
の 星 和 本 文 洋 上徳 氣 浮 羽 規 矩 の 吉 淵
吉 猶 の 小 浮 巣 鬼 界 が 島 清 足 川 城 本 洋

川 日 瓶 川 日 喜 依 壁 川 和 黄 洲 川 殺 篠 川 を
絲 帛 防 紙 足 城 貴 布 稱 日 清 水 日 木
霧の 桟 代 木の 九 敵 流
降物 北 時 雨 十 銀 花 十二 銀 世 界 日 銀 竹
霧 雨 霧の
氷降
賀
火 騎 桐 火 桶 三 冬 燧 非 紙 切 紙 燒 篭 七月
冬 終

ゆ之部

時令 揖 儀 元日 抽 揖 儀 日 弓 始 日 遊女 霧
海 岐 正月 赤 月 が 美 雪 解 三 妻 雪 紙 日 雪 溶 日
雪 雪 日 雪 顔 日 雪 月 日 雪 解 月 二月 雪の
果 二 雪の 花 ハ 花 の 遊女 の 花 油 日
俗 諺 あり 讓 雛 三 油 花 卜 日 洛 の 遊女 の 花 を 油 日
懸 一 これを あるとき 吉凶を トす 榆 柳 の 火 三 月 ちの 文 まり 鞦
文 を ふるす 云 を 会 は 鞦 三 ぶらこと 云 を 会 は 支 那 の 文 女 の あそび 行 妻 三 月 夕 涼 六 湯 殿 行
六 羽 州 夕 霧 三 秋 霧 弦 月 日 行 秋 九 月 夕 時 西 十 雪 三 冬

雪の花 三冬 雪を花に比す　つむぢは雪を吹て人を惑ふ小雪まはあること　雪作 雪ふんとして雷鳴す　雪を降すこと　雪の華 小雪まて雪の降さをそろ　雪やけ 雪を降すこと　雪掘 小雪まて雪の降さをそろ　雪頓 雪を降すこと　雪鞋 雪を降すこと　雪仏 雪を降すこと　雪達磨 雪を降すこと　雪布袋 雪を降すこと　雪獅子 雪を降すこと　雪燒筒 以上八ツ 児の雪　雪女 雪を降すこと　雪折 雪を降すこと　雪の山 雪山八ツ 雪を降すこと　雪の脇 山中積雪の多の処　雪の鶴 雪の脇に似せ物　雪見月 十月　雪の名残 十月　雪の風 雪を降すこと　雪の花 十二月　撰愛 十二月　初霜 十月

植物

百合の根 三秋　撫子 三夏八月　百合 三夏　柚の花 三夏八月　虎耳草 四夏　柚の花 百合の花 五夏　夕顔 六夏　柚九 生薑 雪の蛆 蜀の蜀山の蛆 六夏　夏蜜の蜂 三秋　夕告鳥 雪の中に虫を生ず　柚味噌 九月　柚び 雪の中に虫を生ず　柚の実 七月　百合 三夏　柚の実 七月　百合 三夏

食類

柚味噌 九月　柚び 雪の中に虫を生ず　柚の実 七月　百合 三夏

衣類

百合 三夏　衣五 雪の下衣 十二　浴衣 綿　襦 雪の下衣 十二

氷衣

湯具

神祇

湯殿天神 江戸 二月十日　弓立 二月十日　本稲 本稲 本稲 本稲 由　一本綿付 由　由 由　由 由　由

右筆 遊女湯女 **居所** 湯殿 床 夕
兵の名六 **夜分** 夕雪 夕月 夜秋 夏 幽霊 長夏天氣
氷夜 夕雪 夕月夜秋 夏初 夏
氷床 **氷山** 遊山 温泉 **水辺**
雪解の水 温泉 夕秋六 **氷水** 夏の浮橋
名所 本宿山 湯津山 湯殿山 撫子山獄 弓
撫子嶽 和 温泉嶽 湯坂 湯尾 湯屋
紀 夕会坂 夕美の関 隅 第五の関 夏社
紀 雪尺の関 逝 同の関 由良の門 紀 由井
濱 硫黄 夕陽川 雪の白濱 仏
雪島 城中 雪の言濱 仏 揺の橋 遊行柳
氷名 夕駕山 **聳物** 夕立雲 夕蔦雲
夕燈 夕雪秋 夕虹 **降物** 雪 時令なる出さる雪の初降りもの
風鮮 雪〜〜紀 又降る時 今うあ **氷風** 雪おろし 三冬

め 之部

時令 冀朔 暑 面被 正代刈仮田より出る名 妙足の
石賣 正月十六日氏の苔のみ石を賣 九月又は紙屋名 めろる 時 三蛙の巳比眠を
玉水 三曲水の 妙心寺 虫拂 六月 八日 織女 女七夕 七月夜
妙法の火 七月十六日松が明景 秋の異名 名月 八月十五夜
植物 芽法 抑 名花 三 蕎萩 七 蕎の花
和布 **氷植** 妙法蓮華 **生類** 冥
途 四 目 三曼 鰭 目小足ぬ 目 蚊のまつげ
すとり玉蜀 鰈をり人とも 繡眼兒八 目 弱 目 三冬 鯢
食類 目刺魚 三 海布根 月 紀 の異 仮鮨 三夏
仮鮨 鮨 **神祇** 和布を祓 小 月 元日 早鞆社
和布刈神 大海日 早鞆社 **釈教** 妙音 六月十六 西 夏 夜 妙石
冥山忌 十二月十二日 名僧 名僧の名 眠 眠 命日 **亥** 魂
眼くぜ 眼をり 眼 元の一 女 獻 仮女
要 素 宴 **無常** 冥途の旅 **人倫**

妻 妾 女童 婦夫 親人 乳母子 姪 名人
明君 囚人 非人 目付 百仕 名僧 名医 人倫
飯焚 水居 眠気 夜分 月さびしき夜
水辺 和布刈 名所 女夫が池 女門の星
天象 名月 八月十九夜 水旅 めいどの旅

�み 之部

時令

三ツの朔 三ツの初 三ツの初 陰代の春 榕柑
餅 三ツ拍連歌 三物賣 水祝 旧年彩帛を送る者より明友あるを
水祝 旧年彩帛を送る者より明友あるを 陰蒟木 正月十五日粥の箸
水温 短夜 水合 六月 水合 六月
水賣 街を売りをひさく 水の果 七夕 匂ふ入 秋三日月
水腐て涸 水腐て涸 三冬 雲 雲 短き日
水洟 水洟 三冬月 陰雙上 十二月下午流人出髮の出
流屑をかうて 流屑をかうて 陰雙上 十二月下午流人出髮の出
水祭 水祭 三冬月

祭 三月十五日 強別 水口祭 三月 苗代のあるはじめ 帶をとる 己日の日 上巳

水尾祭 三月九日 丹波 佐和帝の夫 [illegible] 屋の能 四月四日五日の内 [illegible]

御形の日 四月中酉 [illegible] 生の日 [illegible] 祭の [illegible] 神の [illegible]

御霊祭 [illegible] 午の日 [illegible] 三枝祭 四月 [illegible]

玉生結祭 [illegible] 五月洗 [illegible] 六月十九日 [illegible] 下駄の [illegible] 紙の

[illegible] 五月の能 六月 [illegible] 六月 [illegible] 疫神 [illegible] 射山

[illegible] 六月 [illegible] 疫神 [illegible]

祭 七月 [illegible] 三村祭 八月 [illegible] 三村 [illegible] 神

敏馬祭 八月十五日 三澤八幡祭 八月十五日 大坂 [illegible] 十二神 朱

[illegible] 十二月 [illegible]

文人 [illegible] 澤田 十月 三條富の市 十二月 [illegible]

文屋宮麿 文屋康秀 文人 神

田神 神騅 神先 神輿 [illegible] 神の [illegible]

神酒 又三寸 御食 己待 [illegible] 神子

巫祝 [illegible] 清齋

釈教

[illegible] 修法 [illegible] 中 [illegible] 水百余 二月上午 [illegible] 第 草 [illegible]

[illegible] 三月十四日 [illegible] 仏心浄光院の地蔵 [illegible] 御願供 三月十五日 [illegible] 仏法大師の忌 [illegible] 三井寺 [illegible] 焼 六月十七日 三井寺 [illegible]

女酒 七月十五日 [illegible] 三井 [illegible] 結界 [illegible] 延山岡山忌 十月

十三日 蓮忌 三井 [illegible] 編織 十月 [illegible] 衣木 [illegible] 廟格

御堂 三ツの世 三ツの車 牛車 三ツの具足 密宗

冥宮

恋詞

牙嚙 牙を恨 牙自記

牙を焦す 牙仕 牙吏 牙重 [illegible] 妊牙

牙真き 牙祝 牙あげ 牙揚り 眉目

の芸 [illegible] 牙を [illegible] 牙人

牙を初め 牙繋 牙れて男 牙が [illegible] 密通

[illegible] 夫婦交合 三宝の常

無常

三途の川

述懐

三嘴組 [illegible]

牙ハひさけ 牙の憂 牙を悔 牙を厭

非述

牙ハふりて

人倫

御妻 [illegible] 神子

身 牙分 牙の上 牙の極 牙を入 牙代

[illegible]門 [illegible]人 帝 [illegible]豆 命婦 嬰兒 [illegible]
子 名代 [illegible]ろ 居所 鄰 [illegible] [illegible]家 [illegible]
隠シ 三稙四稙 居 御陵 夜分 三日月の入

非夜 三日月の出ル 山嶽 岳 [illegible]堂の墨に

涼山 嶽 岬 **非山** 三伺 三井寺に **水辺**
水岬 淺 汀 海 梁 水尾 [illegible]上 泉 深 湾
[illegible]塘 [illegible]池 [illegible]蔭 [illegible]門 [illegible]家 居 [illegible]
水別 等 澪 漂 澪 杭 澪 [illegible] [illegible]
[illegible]屑 滓 [illegible] [illegible]藻 [illegible]の名 水[illegible]の名 [illegible]
四[illegible] 樹 御 海 禁中おく [illegible]堂の墨に 三井寺 月
三伺 橋 三橋の橋 大和 紀伊 已日 祓 三月 **非水** 深 姓
三橋の渡り 三遠 淋 川 名所 三笠山 和 三
宮山 月 三橋の山 月上 別名 三笠山 摂 [illegible]家山 月 [illegible]延山 甲
三上山 近 四射山 伊 三隅山 因幡 [illegible]堂 淋山 伊 御嶽
山の内 耳[illegible] 和 三[illegible]流 城後 [illegible]瀧 和 四井 城

三浦の三橋 水尾 城 [illegible] 羅の系 城 四[illegible]が
系 和 三重河系 石 三穂の松系 後 水茎の墨に
三芳野の里 武 英豆の四牧 城 英豆 三方の海
四菩薩が池 城 三伺の沼 橋 敏[illegible]の浦 月 三深の
渓 橋 三木 [illegible]深 与 三條の浦 紀 沖 産の渓 [illegible]
三伺 原 澪川 橋 [illegible]川 橋 御裳濯川 [illegible]
戸川 武 [illegible]川 [illegible]川 橋 [illegible]の波 尾
の辺の清 [illegible] 水の江 丹後 水[illegible] 城 [illegible]面 橋

天象 三日月 三 秋 明日星 **非隙** [illegible]
降物 雲 三 冬 **聳物** [illegible]
[illegible]河 [illegible]山 [illegible]河 [illegible]浦 **風躰** 涼山おろし
火躰 沖 焼 竜 **旅体** [illegible]

し之部

時令

新年 曙 上日月 [illegible]連候月 歯[illegible]候月
四方拜 元日寅の天[illegible]の東 地四方を四[illegible] 諸司奏 [illegible]規の

孟月 七曜の四暦月 試筆月 試毫月 硯茶
鶯墨月 鬼門の二神之筆を取り給ふる故也 如月 月支名 春蘭
載 辛酉の日ゆゑ宮寺の事を問ふ 上巳 三月 節名 叙位 正月 公卿
廿三房の叙位八日 七五三の内 正月 育日 人日 正月七日 十買
上元 正月十五日 春嶌 潮 正月 海苔の出の名 春宮
芝居初 正月 芝居の初日 社日 二月 社日 春社 二月の社日
春半 二月 節名 春分 中 二月 節名 社日 二月 社日 春社 二月の社日
社翁 二月 社日の翁 時正 二月 中日 芝能 彩の能 芝
を焼 三月 節名 俤 三月 節名 上巳 三月 節名
鞦韆 秋千とも也 三月 春の遊 施鉤 上 潮干 三月 日良吉
尚歯會 三月 老人の会 蜃氣樓 三 海布 そ蔓
四月 彩蔓 月 祝融 三月 蔓の非 朱明 月 蔓の異名 蒸砂 上
鶯月 五月の異名 日月 菖蒲刀 五 菖蒲人形 月
菖蒲湯 月 六日あの彩あやめの処 菖蒲 朱索 五 茅玉 茅索 上
神水 五月五日午の時あれば 張治 五 織氏の米塩

暑氣 六 暑氣の血 朱漆 姫書 五 蟻の血 且月 六月 異名
氣河 六 濁る山 彩秋 七月 首秋 七月 處
暑月 中 上秋 七月 親月 上 七夕 七月 七日 七夕 鞠 月 井ま
二星 七 織女 二百生の屋形 月 和漢星を 七
宝杭 月 泥取 七 新涼 月 涼 涼 三 秋 涼
小雪 月 彩月 月 上弦 月 七八日 岩蛾 月 彩 妻の名 彩藁
まの月 月 中 外の月 仏 しまま星 月 月をめ 彩藁
麻殺 月 係 鹿笛 月 猪 人の 麻垣 月 田畑 麻
月 八月 十五夜八 行燈の弱 八 秋 秋 八月の 新
月 八月 十五夜 十三夜 九月 彩綿 九 秦 十月 秋 十月 節名
上冬 十月 初冬 十月 時雨 月 時雨 月 霜 月
の原 宇宙 月 霜 三 霜 月 霜 月 霜
の七月 霜 月 霜 月 霜 月 霜 月 霜

雲の袴十月衣　雲夜月　白炭　芝居茶屋十月　炉
財侯月　地炉をおこす　上天三冬の天　芝居茶屋十月
りの夜去を元年分逐仏号　周正十一月異名　雲月月　霜降月月　雲
氷る月　雲柱十一　芝居狂判鯛十一　白魚初網
十二月十三日　正月事始十二月十三日　吹き十二月の異名なれども又はんがのこと花
業名
四極月正字　浮連餞賣　歯朶売月　凧る年月

植物

十六日揚正月十五日松山　下萌月　白玉椿三月　枝垂
柳月　垂寵揚三月　秋色桜月上巳東王子山　宗山
桜月　白桃月　瑞桃月　蜜桃月　日月桃月　寿星桃月
煙世之　石楠花月　躑躅花月　幣辛夷月　白鄙躑月
白藤月　彩葉搦月　芝花月　紫鹿月　彩
樹四　羊蹄根月　苟菜月　白及月　車軸草月
麦門冬月　梭桐月　胡蝶花月　紫藤三月　菖
菜月　又菟葵　蘭線菜十五　越瓜月　蛇床子月
十菜月　神麹製月　紫藤の実六　白菖天

月　雨乾ける出る　白茄子月　鹿喰草七月　溺槍月　忘
萩月　椎宗三秋　椎の実月　縵芒月　俗称芒月　春
悪草月　一名三名と云　卜治茸八　湿地茸　椎茸月　狐
茸月　松茸月　車前草月　彩蓋茸月
紫苑月　雨知見草九月　粉白菜月　忘草月
兼和の草月　兼和帝ハ仁明天皇之業を好り給ふ名と号　茅梨月　彩胡
桃月　彩梔月　新桃子月　十系ふりみぢ月　彩
生姜女十　生姜　塊月　紫根塊月　擦花　紫
ともに氏樹ハ系ぞと云ふ　宗　細竹月　志の字系
志ちさきのもとの字入く　茎
樹木　紫　芝延月　芝の生る
賛　紫垣　宗橋　伊丈掛　枝折　栞

生新

白魚正　白燕二　似我蜂月　蔡の扇雲
公庭の蠅月　蜆月　四季の田長四　法名ハ三拾五歳
四そ濃る　林の鼠角月　法る毛ふる五　蟋蟀
七きりくす　鹿三秋　と手りのまあり　四十六　蟋三秋　杓蟋月　蟋

の羽掃 日 [illegible] 繻 日 巴十 [illegible] 八 [illegible] 日 [illegible]

[illegible] 日 [illegible] 麻九 [illegible] 汚手巾 三 [illegible] 去八 [illegible] 日

雑 日 [illegible] 麻の角 [illegible] 麻毛の筆 [illegible] 麻を

[illegible] 日 麻の苑 日 [illegible]

食類

酒 日 椒盃 椒盤 [illegible] 椒酒 [illegible] 椒柏 日

[illegible] 素麺 [illegible] 白藻 三 [illegible] 川海苔 日 [illegible]

汁 三 新素 三 [illegible] 麦 日 [illegible] 麦飯 日 新麦切 日

[illegible] 茄子漬 [illegible] 新茄和 五 新茄焼 日 [illegible]

白煮麩 五月 [illegible] 千瓢 六 醤油製 六 新素 三 秋

新酒八 熟柳 九 新蕎麦 日 十夜 十夜の比 [illegible]

[illegible] 三 冬 生姜酒 日 新干大根 十一 新干茄 [illegible]

の條 十二月海日五条天神の祭 [illegible] 塩 [illegible] の魚塩 [illegible]

[illegible] 略 の羽盤 [illegible] 塩幸 日 塩魚 日 粽法 日 [illegible] 油 日

米沐 日 塩 日

衣類

[illegible] 衣 日 白辛 巳 四月 [illegible] 月小袖 白藻衣 三 [illegible]

一説小表白う [illegible]

菖蒲浴衣 五月 [illegible] 紫花衣 八 [illegible] 下 [illegible]

就衣 白甘垢 白帷子 七夕 [illegible] 時後 [illegible] 胖 [illegible]

麻絣 [illegible] 絞 [illegible]

子 [illegible] 襌 [illegible] 湿布 浄衣 蜀江錦 [illegible]

神祇

[illegible] 八衣

非衣

下の帯

芝神乗 [illegible] 元日 [illegible] 上辰の後 [illegible]

三月上巳の [illegible] 獅子 [illegible] の神 [illegible] 十六日 [illegible] 八社 [illegible]

[illegible] 麻寺 二月十五日 [illegible] 日社の 回廊 [illegible] 上

巳の後 三 芝祭 [illegible] 月八日出羽大宮村 [illegible] 八日 [illegible] の山伏 [illegible] 芝遊と云 新文祭

[illegible] 神今食 六月十二月十一日天子 [illegible] 神饌を供 [illegible]

[illegible] 神泉苑祭 八月一日 [illegible] 志

賀八幡祭 八月十五日 死活杖の祭 八月日不定 [illegible] 刑死者の

[illegible] 祭 九月十日大津大比叡小比叡 [illegible] 巳の宮祭 九月十日 [illegible]

巳の文引山 日 [illegible] 巳の文荷物 日 [illegible]

羽祭 九月十日 [illegible] 白川祭 九月十三日城元 芝神の祭

九月十日六日 [illegible] 天満文 [illegible]

[illegible] 十日 [illegible] 生姜市 日 [illegible] 城南寺祭 城

[illegible]羽王城の南之七社の祢九月廿日 **志の祇祭** 九月九日三別尾花 [illegible] 朕明神 **麻が谷祭** 九月廿日 **冥神** 上 神

九月廿日 **杖** 十五 [illegible] **隠岐** [illegible] **社所**

十月廿日 **農祭** 十一月冬至 **新嘗會** 十一月中の卯の日 [illegible] **社司** **社家** **社人** **神社** **神事** **神饌** **神祇** **神子** **神祇** **神慮**

神社 **神仕** **神燒** **神酒** **神郡** **神徒** **神職** **巫** **祝**

神室 **神酒** **神郡** **神徒** **神職** **巫** **祝**

手洗 白木綿掛る幣 **釈教**

秘書 二月十六日 [illegible] 孝帝の皇子の夜の四子の [illegible] **修する処** **雅楽**

会 三月十五日 [illegible] **聖王** **天会** 三月 世日 **同** **試樂** 一日 [illegible]

時宗踊念仏 二月 [illegible] 又来の西 **以の** **巻入** 三月廿日 [illegible] **武帝** **国忌** 九月二日 [illegible]

[illegible] 大峯 [illegible] **聖** [illegible]

[illegible] 院の [illegible] 技

唱 **志賀寺祭** 六月十六七日 房 [illegible] 公の故 [illegible] 面向不背の [illegible] 又志賀の尼の [illegible]

寺 [illegible] 市の [illegible] **法** [illegible] **の施餓鬼** 七月彼岸 **聖**

灵祭 七月 **雪灵棚** 日 **松風会** 九月芭蕉 [illegible] **聖一忌** 十月十七日 城外 **時宗会** 十月栗一 芭蕉忌

塔利の火燒 十月八日 日蓮宗 **釈氏** **釈門** **釈教** **諸氏**

十戒 **十界** **十徒** **高云** **上人** **聖人** **出家**

沙門 **新発意** **師の坊** **流徒** **若**

坊 **使僧** **呂座** **化** **古院** **寺家** **古内**

寺中 **寺仏** **寺号** 老宝 [illegible] **須弥壇** **莊**

巌 **寂滅** **食堂** **祇園** **禮** **懺** **礼**

修行 **金剛** **侍者** **知客** **修学** 流 日蓮宗

時宗 **浮世** **浄彼際の境** **杖** 杖 **揚杖**

精進 **廉の苑** 秋 **岩香** **岩燒** **岩形**

岩 **岩念佛** **僧** **岩念** **紫雲** **若葉** **樒**

志 **志記** **燒** **志** 秋 **法** **教** **法經の名**

諸堂の名 **法伝の名** **経舎** **三界六道**

非釈 **元** 旨人 **書** **記** **底詞** **仆底** **忌**

巫 **巫の** **悪** **巫** **巫の眼** **巫名** **巫車** **巫**

の **巫** 巫の名不 **悪** **仆** **底** **尻目** **巫** **尻能**

去れる者　男に捨てられる女と云ふ　俗田楽　畠田楽
下級下の者　男女共に　走る　行く
ぐて　仏弁づく　出家者　元服男　尻をつかる
尻を敲く　嫉妬　忘れ形子　新造　妓　娼女
遊女　娼門　妻　仏　悪び　編笠　俗家
彩町　大坂　新吉原　揚本町　紫舟名香
十炷香　赤梅檀　水仙女

無常　埃千山　死出の山　死出の旅　死
人死　骸　灰　天蓋　自害　辭世　愁　愁傷　愁
歎　愁眉　出棺　四十九の餅

述懐　志のぶ
書　会釜　守上分散　備金　備限　備銭
備材　備状　書老

非述　銭　銭分　銭
ぐる業　尉　栄の戸　栄の戸　栄の扇　栄の扇

人倫　士　者の字　武者修行者　仕者　儒者　職人
素人　舅　姑　全見　全貴　こと人　師

師匠　士卒　白拍子　遊者　銭の女　社人　仕丁
次男　傍の聖賢の名　傍人倫の乱を治むと　仏人倫を遂れ家を出ると

非人　新院　主上　親王　妻　親王　親王
族　親分　親子　元生　必死　上戸　高買
の屋の字　埴の字　出家　使僧　仕人　能の下
附師の字　梶師　清水師　白拍師　師匠　師匠　師匠
死化　彩　元服　元徒　尉　神職　社勢
銭　埴焼　塩汲　下級僕

居所　郭　陣子
炎居　悪逆　栄の庵　栄の戸　栄の扇　下級

非居　寺号　寺門　城　褥　芝生

夜分

非夜　東雲　下級　燭台　下帯　褥　山影　島
白河の夜　高砂の月　下帯　紙燭

非山　白河の夜　石橋

水遠　俗山　俗国

湖　清水　清水　清水　清水　清水　清水
清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水　清水

下樋 志賀の松に潮汐 汐干 塩焼
塩竈 塩釜 塩濱 塩汲桶 菖蒲 蓬 日机
柵 諸魚の名 法貝の名 氷水 白河の関
志賀 塩木 雲 滴 合味の塩 略 公家
盗賊を云 名所 志賀棧山 神宮の山
志賀の山に 伊吹山 白山 富山 玄冥山
指 志賀富山 公家山 四極山 志濱が嶽に
公家 沙見坂 遠 庶が谷 白川関 下
級の関 下の関 公家の関 紀 伊太の関 泉 朱
雀 堅 城 榕 糸 日 巳の刻 河 糸 日 静 糸 日 標 芽
が糸 絡 伊 條 糸 加 清 糸 糸 絶 忍 岩 式 指 南 の 岩 城
清 水 の 里 伊 君 た び の 地 式 塩 竈 の 浦 奥 志 濱
の 浦 濱 巳 泥 の 濱 巳 白 子 の 濱 日 七 里 が 濱 お 白
濱 但 磯 城 海 和 塩 絶 海 濱 白 鬼 女 川 城 伊 賀
志 賀 指 伊 東 に 滑 谷 越 城 略 記 伊 太 の

浮 魚 巳 巳十九院に城 南の 辭 支 城 堂の 窟 未 傳
魔の 市 指 不 知 火 統 式 系 の 海 天象 日月 七曜 日
の 紀 乃 日 蝕 日 暈 星 未
三 冬 冬 令 之 部 時雨 十 公 雪 三 冬 志 田 記 十 氷 隆 雪
おさる 志 の 紀 滴 旅 雑 志賀の山越 花を後へ 非 旅 巳 玉 吹 物
氷 旅 葉 舟 風 雑 志 田 記 十 火 鮒 助
炭 冬 手 炉 日 紙 燭 燈 式 表 ハ 火 を 用 る 雑 の 句 あ し ず ハ 玄 冬 式 ど 非 夜 非 火
公 炭

巳 之部 巳 を合

時令
元方棚 年 位 棚 又 或 方 と も 篠 に 元方糸 日 元方 冬 月
海老 鰒 る 日 夷 田 一 日 又 夷 る 記 大 会 傳 但 作 の る 永 日 三 夷 絵 暦 巳 月
中 長 篠 巳 切 舟 の 絵 像 を 画 呈 て 巳 て 彼 糸 つ を 巳 ず と あ し え た て 天 殿 の 絵 し 絵 の 巳 三 夷 ず し 式 非 旅
浮 名 羽 月 四 月 巳 の 絵 掃 除 浪 巳 炎 帝 巳 の 神 三 巳
永 夏 六 月 夏 名 巳 夷 巳 暑 月 戎 切 十 月 廿 日 長 後 治 年 中 の 切 ず と る
枝 炭 三 冬

植物
蓴 菜 摘 七 月 越 中 橋 に 江 戸

楊 三月 左馬頭楊 武蔵国佐倉柏木村地名なる武田左馬頭が邸セー也添き由使よりて名付し 擂粉木

博士 化偷 子月 元日すぎ 正字未詳 元日すす菜

四芳菜の和名 競豆 門立 槐の花七 狼尾草 月守田翁 枝

豆 月 枝さげ 月 紫菅 月 蒲萄 狗尾草 三秋 番

夜稍 月 玉芽 月 楼茸八 泥鰌 月 楼実九 楼

終 枝栗 月

生類

枝の蟹四月 烏帽子魚 月

鱧 六 江鮒 三秋 雀鮫 月 枝ちゝ七月名 蟹

枝樹 三秋 紅蜘蛛 京の俗八朔家々の乳母達処の見舞品 遠方中ホ樹蔭のおホの俗あり 鯖の匹

塩鯛 終 餅 月

衣類

神祇

夷祭 十月 江戸俗習系 六月四日千住五日久住町七日 荒川月日久蔵住町八日浅草

去山 六月 江戸天王祭 六月十五日 夷講 十月 絵馬

四月廿日小松川十八日品川 江戸山王祭

釈教

非神

元方 閻魔系 永代寺山花 三月九日 武州浅草 永

宗古 三月 二月十九日 今彼岸

釈尊大般若 十月 十日 圓澄忌 十月十日 増寺 永釈忌

十一月三日 絵像 回向 今式 栃尊戸 燕尾 財

離 釈尊去

哀詞

縁 縁組 縁伝 縁辺

縁走 縁の端 縁結び 縁女 縁付

新 鷹 恵美人 衣紋刷 衣紋抜

江口

無常

四寂 俗の 遠忌

人倫

清士

烏帽子親 縁女

非人

絵師 恵比胡

蛭夷 猿舞

居所

縁 縁頬 桟 抜門

夜分

青士の焼火

水辺

江 江

楼蓼の星 泉 楼の家の井 枝蓼の濱 江

の名 絵海 幌 幌川

非名

蛭夷

天象

妖星

旅体

訳路 訳路の泥 絵

風体

杜鵑

時令

ひ之部

日の初 茱萸 氷の横 茱萸氷宮の子居 すすを姿 編糠

始 法華の経まちくも遊茱萸 ハひめ米おあくに粥 ちあくに云流よりて仮のそしめ

る〜しとつり物八食べるべし　深初月 三線 人の日 七月 人を帳
乗る物の字ハあるべし　水貼を 正 絲を切人を他屋風 一霞 三表 媚景 表の異名 三表
吾妻多書 正 百日男帰る 二月八日七月八日造家の動る表 彼岸 二八月
尺雛祭 三 解遊び月 ひを焼く月 雛市 月 雛市月
氷を佞 四月一日 翡翠の簾 四月一日 簾又長山 ひすい
九月まで 日傘 三表 午睛 大二分と四月八日 八月一日 を於て 卒塔婆 五月
百煉鏡月 引折の日 九月九日 引折の日
室 六月 氷室の四月 氷室の雪月 氷室渡り月
氷室八月多社 松多 つるすの つげ社大社 石坂山 十 外多 日盛り六日 夏月 牽牛
星七夕 楸の葉裁く七 氷鏡 三秋 氷鏡 月の異名 氷鏡上
引板月 ひえる月 百日男八 酒造家の 牽牛 牛
弱八月十五日 後十六日 を菊 行徳十五 不上 世九 牧 こうの夜
甲斐武蔵 の牧の貢 する を院 寺 の 次 の 氷魚を 初 十一日 氷面 焼 三冬 氷の
次の段
火鉢月 火桶月 氷魚の夜 月 山城近江 四代 日短
月 朧月
月 朧月 蘆角解 十一日 新宮 鈴下 杉黄

柊揮月 日後 早月 干汐月 雛月
玉蜀黍月 雛月
彼岸桜 二 一重桜月 樺桜 三 人丸桜月 鎌
桃月 姫桃月 平戸桃月 楸の花月
紅花月 一夜茅月 一茅茅月 額茅の色月 昊人
草月 英人茅四 鼓子花月 百茅國八 唐の中宗の時
日蓋茅月 菱の色月 光り茅月 百合 月 揮蔚月
蒐月 氷室の桜 六 氷室の色月 百月 紅月
瓢の色月 姫瓜月 慶茅 月 蒭月 対千月
日向葵月 日車月 例令盞月 一茅の秋月
一茅の紅月 桐月 楸月 楸散る月 一茅 月 結
草麻子月 姫萩月 遠志の 屋風茅月 百宝
瓢茅 月 蒲盧 一年 三秋 百茅花月 楼の茅月
菱江ハ 蘆流草月 一流 月 百菊 九 蜀羊泉月 白英

雉栗 日 栗と下紅とも　稗田 日 稲孫田とも刈る　枇杷の花 十 枇杷の花 日

姫桂 日 稗　稗 雑

生類

人来鳥 三去 雲　雲雀 日 ひばりの条 日 ひばりの毛 日 ひばりの毛 日

鶯 二 鶯 二 鶯 二

貧僧 袴杖 紫の衣 非時 彼岸 二月耕作の日八非尺
比丘 比丘尼 白拂 拂る 揉拂 火珠 塔の

非釈 聖 日枝の山

亥詞 鄙俗 人目

悪よ 人目せく 人めの笑 人の思ひ 人の香

美女 美人 美人の名 唐の西施 李夫人 日女の 鬢
亥 鬢さし 独寝 聖 百和香 一夜

書 旅塔 門松 名陳 常 非ぎの処 非亥人心

人づて 鬢 日を祈る 揉枕 寝て亥

人焼場 火屋 人やく 煙 棺 棺 便 悲 無常

人魂

述懐

貧 人の貧窮 美女 逼迫 逼

塞 病人 牢獄

人倫

美人 美女 人 独

非 孫 孫 去 一夜 非人 非亥 聖

他 民 袴 拍 百姓 人民 被官 匹夫

飛 日 亥 非人

袴 垣 袴皮 蓑 庇 飛 袴 角 杖

居所

廣 廣浦

非居

暴風 火焼屋 助 他 獄 歯 侵

捕 人魂 人袴 孫 枕 火 牢 屋

非夜

夜分 日待 少

非山

氷室 人目の冥 氷室 氷

魚 菱 樋 樋の口 泥

非水 干魚

名所

比叡山 東山 領巾麾山 青山

比良が嶽 門 壮 日の長城 日暮の里

日吉の里 廣沢の池 城 飛浮の細江 氷室

の池 芦 芦の池 比企が谷 袴 袴の浦 非

海 袴 前川 日高川 尤川 蛭が島 豆

鶯 載 袴 雪の瀧 袴 暴風 暴風の浦 僕 暴風岩 佐

天象

日の色 日月の出 日月の入 日は光 日和 早

日照雨 日 日の白 日 日 光

拍 飛 非天 日 次の日 今日明る日の 旅月

日中

聲物

日の暈

旅伴

一蓼の身

非旅

一蓼の虫

風伴

比叡颪

火伴

火火桶冬 火弾月 火鑽冬 火入 火吹
竹 火縄 火箸 火皿

丸之部

時令

もろむ紀 筍 桃の節供三月 桃の花月
桃柳 菁月 猫柳 のぐくみ 氷司始て氷献る四
百子 蛇七夕 紅葉の搗月 二星の涙血の涙 鳥難搗を惜む云 百子の
池七夕 蛙の鳴 堅月 八月十五夜 蛍の初月 蛍の盃 八民家老幸は踊りと云 紅葉
八仕法の牧之仕一名 蛍ひ盃
月九 紅葉の去笠月 葉の盃と云
笠十七夜と云 氷司井を封ず 冬十月 餅米洗ふ 蜜 冬 蜜を蜜
餅延月

植物

海雲 三 実 偽花三 桃の花三 桃の
盃月 餅米 餅つき月 木蓮花月 木芽 菜四 牡丹 文
字摺草四 法華草 草月 葵 上 藻の 紅葉 蔓月 上 藻の
花五 藻刈月 餅搗月 餅搗の付 熟せもの 中あしの萩
七 桃の実月 稗刈月 百草の花 三秋 桃吹月 木くさ
木葵 木谷 陸十八木ふるくあるくあるくと云蓮 木犀の花月 桂と云八月
茎茄子月 百夜草九 紅葉月 紅葉を染る色之 桃 楓 柳 桜 紅葉
木橋 柳 柳 槻 柳 合歓木 樫 茅 紅葉流るゝ月 もみぢ月 散月 紅葉踏む月
紅葉衣月 紅葉を日とする月 紅葉移る月 紅葉踏む月
紅葉を焼月 紅葉牧月 紅葉の移月 紅葉延月
木蘭子月 木患子月 紅葉散十秋 藻刈 藻刈 藻刈
蔦 藻 蓬 雑 萌 終

生類

紅葉の搗七 百草 三秋 百舌鳥 百子鳥月 多くの鳥
法子魚二 紅葉魚 三秋 藻小 夜虫の鳴月 蛍 蛍
の刈 藻 つさ 我 少 ちる 百舌鳥 伯労 鳥 猪の芽ぐき
くと云 れば 終 賜 三秋 賜の早蕨月 和葉 鮒九
月 旦 賜の早蕨月 和葉 鮒九
江 湖中の 藻 の 蕨 ぶる ひ 藻 刈 変 ず 云

氷魚

紅葉鮒九 紅
粉 を 未詳 楮九 猪 八 酸 九 餅 搗 餅 七 紅葉 衣 九 表 紅葉 蕨月
八 王 鄭 蜀 衣 三 表 紅葉 桃花衣月 柳の衣 紅葉月

食類

餅 蕨 草 五 琴草 五

衣類

紅葉衣 九 表 紅葉 蕨月
桃花衣月 柳の衣 紅葉月

裳 紋付 紙 **神祇** 杜市祭 四月上申 **儀式** 穀 六月廿日 神祇官 黄汐 月上て神酒 **門司祭** 八月十五日 **齋院** 齋院 **齋** 齋宮 ん 徳拳 十一月 **釈教** 精進 二月十日 **餘蕤** 二月一日伊勢の仏光寺 **餘** 二月十日 **本母寺大会仏** 三月十五日 武州隅田村 **文** 珠会 七月八日 **文覚忌** 七月 **本佛** **本像** **本** 魚 門主門弟門徒 帽子 **慈詞** 子夫 子書 禅 **拘怨** **拘城** **拘** 拘案 **殷** 殷宮 **殷究** 殷法 殷 濁る名 **拘** 拘庄 **拘やく** 燃る思ひ 百夜車 **無常** 喪 喪ふ入 喪の角 **物故** 物故 **人倫** 縁 縁 縁中 **拘の哀** 武士 中子 **傅母の子** **狂人** 乞丐 **盲人** 盲目ハ非人 **非人** 哲 **拘** 拘狂 門主門徒 盲目 目代 持夫 門番 守 四代氷室小田の[illegible]ハ人倫 **居所**

母 虎 虎 **夜分** 求子 **氷夜** 藻 塩火 **水辺** 藻 藻 藻 藻 文 文字が冥 文字が冥 **氷夜** 藻 **名所** 紅葉の橋 藻 塩火 焼 藻 焼 文字が関 法越ヶ原 桃園の池 法 寄川 拘 新川 房橋 重月 紅葉 の山 **天象** 望の月 八月十五日 **火伏** 藻 塩火 焼 焼

世之部

時令 正朔 歳朝 日 重節 日 仙木 桃 桃符 日 帝 **祝** 日 子秋万 **祭** 日 寿陽 正月他 **部光** 三月 **部景** 上 生子 **献** 部 二月一日民 清明 三月 仙 一市 三月上旬 小満 四月 扇子 三 盛夏 六月 赤昊

符 九月廿日これを飲みて兵刃をさける呪なり 小暑 六月 施米 六月癸酉に施米を行ふ 餞暑 七月 洗車 七月の節に洗ふ 招涼楪 六月 蕪の昭王の名玉すしき玉代 雨 七月六日 洒病雨 七夕の雨 施火燎 七月十六日 大文字名居 松形妙法の火ホミ字送り火を尺に夜も火仲あり 子秋乗 秋 少鰭 秋の帝三秋 法 秋 八月 小雪 十月 小雲 十月 拾言文拂 十月廿日 小あり又元ひす稼の 青女 三冬 素雪と云る神 雪中 月 顔頂 冬の帝三冬 小寒 十二月 麻季 十二月廿七八日 麻季 十二月廿七八日 麻季 十二月廿七八日

釈迦初の説教 **先達** 山伏 **焼香** 読経 **法** 法経 **清僧** 長根 **苦業** 懺法 **石塔** 石碑 **禄** 禄 **林** 禄学 **禄家** 禄つ **禄師** 先伯 **消滅** 迂化 **施物** 施物

淋釈

思 文 **撰** 撰文 **硯学** 硯学 **盒盛** 買物の入れ物 **墓** 墓 **慈詞** 切なる

石尤風 石氏の女が夫の帰りを思ひつまり死して大風となり天下の婦人の為に嫉妬の商人海の大風を石尤風と云

無常 笑止 **逝去** 逝去

人倫 匹夫 匹夫

述懐 切獲 **世帯** 世帯

人倫 人倫の附りの多くは八人偏に帥通変通商通の字 **夫** 夫 **脊兄** 脊兄 **拙者** 拙者 **冥** 冥

吏 吏 **列卒** 列卒 **施主** 施主 **聖人** 聖人 **聖賢** 聖賢の名

若人 若人 **先妻** 先妻 **妬** 妬 **仙人** 仙人 **仙洞** 仙洞 **婦** 婦

先君 先君 **先祖** 先祖 **先伯** 先伯 **勢揃** 勢揃 **居所** 居所 **脊戸** 脊戸

席 席 **雪隠** 雪隠 **苔** 苔 **裁** 裁

居 居 **冥の戸** 冥の戸 **夜分** 夜分

施火 施火 **冥の名** 冥の名

淋山 淋山

仙人 仙人 **雪山** 雪山 天竺

山数 山数 **級頂** 級頂山の冥山 **水辺** 水辺 **泉水** 泉水 **淋** 淋

門信 門信 **淋** 淋 **淋** 淋 **湾** 湾 **清見寺** 清見寺 **冥** 冥

名所 名所 **冥の清** 冥の清 **冥** 冥 **冥の** 冥の

星 星 **城** 城 **冥** 冥 **冥の星** 冥の星 **冥** 冥 **脊の海** 脊の海 **甲** 甲 **千** 千 **蛇が池** 蛇が池 **城中** 城中

猪 猪 **而が後** 而が後 **淋** 淋 **足の小川** 足の小川 **城** 城 **苅川** 苅川 **清** 清 **加井** 加井

の名 **淋戸の稽** 淋戸の稽 **武** 武 **勢** 勢 **多の韓** 多の韓 **橋** 橋 **又** 又

殺生石 殺生石 **西湖** 西湖 **清** 清 **相** 相 **上** 上

時 時 **天** 天 **星宿** 星宿 **時** 時 **西** 西 **六**

天象 天象

越 越 **関** 関 **札** 札 **淋** 淋 **隊** 隊 **蝉** 蝉 **関** 関

蔵 蔵 **仲** 仲 **冥** 冥

火 火 **雑** 雑 **施火** 施火

㊀ 之部

時令 時令

陬月 正月 異名 **墨** 墨を **墨** 墨 正月十四日奥石ホテ形烟の宅ホ行年坂の教 **位吉浮定始** 位吉浮定始 十二月 **於子さん** 正月 **蕤賓** 蕤賓 九月 **納涼** 納涼 六

すゞみ すゞみ 五月 **涼** 涼 **涼** 涼 **紀** 紀 月

涼月 涼月 七月 **住吉虫** 住吉虫 **拂** 拂 七月 **相撲** 相撲 三秋

角能角力 角能角力 **すもう** すもう 五月 **水官** 水官 **厄を解く** 厄を解く 正月上元 七月中元

十月下弦ハ三元の日水友人の眷福を天の告ると云ふ諺より起るとぞ

炭焼日 炭俵日 炭斗日 炭瓶日 炭三冬 炭竈日

炭屋日 炭俵日 炭斗日 炭瓶日 炭一俵の内にて大量なるもの

炭屋日 炭櫃日 角力寵十二月五日

人をさそふ 燻る 燻る 燻る 燻る 燻る

植物

松正 蓴菜 蓴菜 蓴菜 蓴菜 蓴菜 蓴菜

冬の菊二 冬の菊の焼る 冬の菊の焼る

雪隠レニ麻の縄を用ひる又ハ麻を用ひる云

雪隠レニ麻の縄を用ひる

雪隠レニ麻の縄を用ひる

雪隠レニ麻の縄を用ひる

三宮ヨリ八角ノ三宮アリ ふじふこ連をまとふ 住吉宮の市 日吉社の社市の社市 住吉神 送 九月廿日 住吉の愛宕 月名 草

楚 九月中社中社神幸をずのきまるて他ときあくく 流灌祭 終一年に二度在と云

随身 随身門 水神 河伯

釈教 水灯会

七月十六日 宇治茶 茶宇治川中ヨリ多ヤガキ ヨリ火の流数を志し夜分ヨリ始おびゝし 宗徒 宗徒で皇

四忌 八月九六日 永安井 篠掛 数珠 師兄 師弟 僧侶

法師 冷し紀乃

意況

羽織 帳紅屋 ものの袖やのてれるり 糊 吸付煙草 浴のよき 浴衣の袖

姿 宿執

述懐

衰微 ものゝ昔 捨る身 掛切

賣炭翁 人倫 人倫

師弟 随兵 男子者 末 擂花 侍氏まの介意

非人

炭賣 人倫 人倫ハ炭焼 相撲 取 秋

居所

簀子 住居 洗塩 桶 簾 板の

門 板の窓 板の庵 板戸 落夜 終夜

非居

住所 山数

松山 炭竈 炭焼 非山 下壮 下と非ハ山ヨリ 沿

麻浦 炭竈 炭焼 水辺 漁 水門

非所

葵 現所 浜戸 浜戸寺 住吉 住吉と非ハ非水 住吉の里

水掛 住吉の神 須 須戸 須戸の宮 名所

月社月松 七月月 末の松山 奥名所

名所

生の山 摺付 住吉 愛宕 荒野 住 荒野の松

末 末の榎 末の榎三 素戸の宮 殊 殊の住牧

紙 流灌の湖 住 愛田の池 浦 浦沙の入江

浜 浜門 尾張の 墨 摺

浜 浜門 浜の橋 他 住の江 住吉 末の松山 奥

猿神 猿神 火神 炭竈 炭竈の煙 吸付煙

猿 猿 火 炭

俳言季引巻之下畢

附録

○發句切字 和歌の切字と混乱すべからず

う きてくれ 匂ひが艶なの新蔵花の匂と云て切字あり。○花よりも月すうかの雪きようかの新ハホトトギス
ぬくんとんを拾ひ初めて老がむかしと云切字あれともまぎれ
うしれ。○うれうかの現在の小ハ切字あ一ず未よいなし

もがかな 花もがかな月もがかな雪もがかの新 **がもかな** つゆ
小ぐるを刈ずうかと云て切字あり
がもかのとうもがりかな
とゝふ新ちうり

し 白一まし一黒一赤一遠一迫一早一七一短一
早一急一つろし一ふかし一うし一嬉一哀一おうし一の
新現在の一と和句ともに云切字○見て一ぜて一
まつべし一ゆべし一ゆべし一の未来の一と和句ともに云
て切字○さ去の一接ゆ一とも云て切字あり未来
じ 考もしあらじ の新濁じと云 **けり** けれ **けりかな** **けらし**

うり **うりそ** **うれ** **れ** 後の字なり

ありかな もかな一ハかな一の新 **つつ** ありつつと云ハ書いかりつつと云
ありつつとおろすとも **也** 新ぬ切字あり一ず **又は** あらし

かと かどうかのかを接切す **かそ** **かせん** **むけん** ニツ
まれ一見むさま
さむしらんれ **らん** 多く疑の下ゆえ也 **らし**
らめ 式三ツハらん 白ずや名字みべ
ぞ ぞるあるあるあるあるべ **とそ**
そと云てけりあるあるべ

ゆきあれなれをとなべて　さそ　さそもか　う　ちり
ける　ある　あるとき　まくべし　雪の降るあるの新又白き花の雪ふる新八中のうゝ云二ツを切らまこうゝ云新八中のうゝ云二ツを切らまこうゝ云新八中のうゝ云二ツを切らまこうゝ云

うや　うゝ　しか　いく　幾ゝ　いう　いうるゝ　いうれど
の新いうにいうふやん　いんでいうぞん　いうぞいつ　いつそ　いつれ

いづゝ　何ゝ　いづこ　何あるゝ　どこ　日　いづち　何地ゝ

いさ　人いさいさ考へ　いざ　いざ〳〵ぶ　いざさ〳〵べの新
の新ふるへゝ　いざ〳〵とさそふん　旅その

か　れて下新の処ゝ　ゆ　ゆゆ　ゆゆおもわやかどゆるまろ
ハ切べ從を　ゆとまろう　よりゆ八切字ゝ　よろろあさよ　ゆの
ふさよと云新ゝ○あよせよ　よろのはさよ中の
尺よあどハ下新のよゝ中て切字ゝ

かに　花ハ何何方黒　めり　せり　ずた
あどの新

ゝ考ゝずの新ゝ下に怪ある詞を重て切字　げに
ふあるゝゝゝねの黒ゝハ考ゝべ苑の蝶と云や

ぬ　考ゝぬちゝぬさゝぬの新下ふるの字をもつハ早のぬ
とて切字ゝちゝぬるさゝぬるゝ○考ゝぬちゝぬさゝぬ

ハ不のぬとて切字　る　思ゝる　倒ゝる考ゝるの新ゝるふゝハ
あゝべ考ゝハ　切字ゝ○んゝるこさゝるあゝかどゝ

切字あゝべ　あゝハ訓の字ふて　や　般ゆふ多くゝて
あれるゝ訓ゝとハ重ねを知べ　やの切字ふどむつし

さゝあゝ　ゝ　ゝて考ゝあゝやの字ふて切ゝと思ふ俗ゝ
○第一ふ切やゝなの初を切ゝ花ゝざ　ゝて花や
ゝざゝて　ゝと云新ゝ○第二ふ中のやゝさゝみや　ゝ云花や　ゝ
ぢゝゝゝや　ゝ座と云新ゝ或ハ字ゝさゝぬ時ゝてつゝ　旧

ひとゝ　ゝと云ハ句ゝつゝ　ゝひとゝ　ゝと云ハ句ゝつゝ　ゝひとゝ　ゝと云ハ句ゝつゝ
ふゝ　ゝ　ゝ　

の新　を　かうれ風なちれ　よ　よのるん　へ　への新　そ　そ風
ひくそそ濱ちしそ　せ　せせの新　け　けのるい　め
風ちあくそその新　せ　せせの新　け　けのるい　め
めの新　二字切　三字切
三字は切字なくて一用　二字切　三字切
三字は切字なくて一用ある　二字切　三字切
三字は切字なくて一用ある　二字切　三字切
三字は切字なくて一用ある

或人いはく切る切ぬはてにをはあるをもて切字と称するづく秀逸と世人もまたこれを俳句と呼ばれ古人の句を部集あるいは切字なきものをこれを俳句と称するも切字を字代てふたの切る処を切んかハとむまるるけりとかく切字を無一貫の意味をもつかふ者うド

○切字俳句

数多色〻とくさ出そめ　芭蕉
春雨の降ふるごとく沙羅の花　夏侯
雪は唯彼岸桜の枝もがな　其角
宸宴の酒もぐるまかな　業孫
まざ〻と活花がとし昊祭　季吟
向ふ　あの中ふ蔚孫出る　芭蕉
形ふ　蒲の月　嵐雪
ド　味噌で煮て食せハ老ひ鶴繁　舟泉
けり　うつくしき鰍浮クる春の水　麦林
けを　ちる花ふ眼ふかれて松掃　芭蕉
けり　月雪とのさぶろけし夜ぬ雪　元志
ふり　玄雨ふる紀出しうつくしし

さが　汐来ハさが肌ふれん紅の花　芭蕉
ありを　袴着の新入もあり年の雪　李由
とを　むつくと白もでもあり桃の花　木因
ふ　帰花ふ盛茶ハなし懐ふ　麦林
つ　いもくと人ふいるれつ白ぬ雪　孤通
つ　配和ふて千恵のかゝん笑へて　汐雪
あり　守柿の遊業之世老費　玉角
ん　早乙女ふ結でやらん笠の紐　雪指
む　古寺ふ〻き人ふいまんとせむ　嵐雪
ふど　夏の夜ハふどもやこの月の号　立甫
らん　麦ふ〻ぶ鮎も呼ん稗俳句　例ト
ら　うとまる涼ふ濁こゞすらし　聖水
ぞ　蛤の二尺ふそうれ秋ぞ　芭蕉
こそ　炭麦のおのが書こそ思ふ　重尺
さぞ　浅ふ海底宴ふ活ふ花の夢　季吟

さぶさか　春ふさ〳〵さぶしも藤咲かぬ赤山　立甫
す　すミうめてたゝを出るう山陰の　麓雪
中のう　巻の雁うつるぬ不とぎん　吉春
ゆハ　皆人乃ミるる斗ク〳〵吉ふの月　文帥
ゆー　子規がるもうせう〜年の雪　三角
ゆしい　ゆれうも麦ハあ〜くと雲の雨　季吟
いゝ　ゆ　ゆ　ゆ

こーのや　時ノ〻麦搗しやあつの上　芭蕉
〃　肌をたちてやや星の別より　麦林
なでや　蓮葉ゆさぶや伊勢の太夫　芭蕉
やハ　ぬがでやハ子よ新米喪ぐ　甚角
ト歌カ
文七さふまうか意のうつり。　仝
ゆ　さらめあさこの名の麦不こう　麦林
き　たつこうる花ことのつふとおれ　仝
よ　みの虫けるとせかとよるの音　芭蕉
へ　先ひるへ梅をんの社をどり　仝
そ　花よ拾へ蝶かつてひと夜寝　仝
せ　比良ニ上雪はし渡せ警の橋　仝
に　こちらむけ我も淋しき秋の雲　仝
め　面の名は夏たのもしき男　麦林
二字切　面かー。雪ふやなーん。その雨　芭蕉
三字切　子供らよ。星見嬉。れむん。　仝

二度切　歩行あーの杖突坂を落るぞ。　仝
三度切　秋の流。柳の青ふ。青の影。

○句數之定

同赤三句去四季ハ日月ノ　春秋三句より五句をつゞく二句まて拾ず

暮冬一句より三句をつゞく但一類句日月の季なる句をつゞく　恵二句より又句を一句もつゞく

拾ひ其秋の平句ふたつ続を四季恵ハ拾ひ句より出さず　五句去句

恵ハあげ句より出さずいくつし

神祇神の名社子文社　釈教仏の道　述懐世界のうき

旅　旅衣かたかたし　居所家屋やあやどこ　山類

旅品職ける　氷遍俵行地蜜　夜分さり火蜜

人倫武士職人なること　人名義経弁慶源氏

名所ふるの名所の笑の類　国名山城大和又ハやまとのくに

芸能琴碁書画又ハの類　飲食めし酒

白髪山　植物草樹の類　生類鳥獣

衣類紙衣の類　天象

日月星　時分朝夕夏冬　降物雨雪霜露

物　震雷雨　支躰紙豆腐の類　器物猪牙細工の類

行歩 行歩 二句去 風鞋 ふぐさあし ふぐさぐの類

火鞋 炭火鞋 炉の類 書鞋 清語文選 病鞋 病人用 看病人用

賣鞋 あきなふ うりものあと 以上一句去

○句去之定

人倫 人名 名所 國名 降物 從降物

文鞋 行歩 濁假名ずがぐ 二字假名

のるの類 言語 呼掛 朝と夜と夕と暁と

時分 日と月と星と暁と夜と天象 雨と

雪と霜と雲と虹と 虫と鳥と獣と

食類 食物 飲物 獣肉 二句去

同字 虫と出 虫と鳥 時分 時分 夜と午 月の類

食類 三句去 衣分 衣類 述懐 居所 旅伴 神祇

釈教 宴会 山類 水辺 書伴 病鞋

風鞋 火伴 以上三句去 折句 ちさらふ 但し おとは一方 植物

句ハ二句去 又書 訓句 ちくも 二句去 外ぞ

衣 月雪 月 松 竹田 菱 渡 枕 衣

松 燈 以分五句去 月ハ秋冬と書 月面 月ハ秋冬と書 月ハ格別 月ハ他の俳去 五句去 以外去 燈

○句法

発句 時の季と切字を接ひ入て仕立べし 但発句ハ

疑と称ひしものてなれども係不知の法定まて切べし

腸 発句 月の季 場 発句の趣向を彩し 但し 三月ハ

つけて 苦しらべ

韻ハ字 面なり

第三 卑劣の仏 ありけるくしてもを詠ぶる

つの庚 春秋の発句 三句めハ時句 春秋 季ハ

春を除き 冬の発句 季ハ

てからん 疑の句 疑の句

とかもしを 抱字を入べし 疑句

発句 第三 疑句 外あんさま

の句 もがる 也又ハ

初んてなの 表ハ句の内第三 表ハ

て一色の 表ハ

をなべき 接なり

表八句 神祇釈教 恋 述懐 居所 名所 燈 紫 越後名

名所 病鞋 寝覚 述懐 居所 名所 燈 紫 越後名

を八句 八句目 月 月 百韻 一百句

を但し 第三の後四句目より 第三 月 不会 獣 万句 さくと

云流さ

表　うゝうゝより来世哀乐の人間さゆゝ
ゆゝ　表ゝ　ゆゝ　ゆゝ　ゆ

五十韻之巻　百韻半ハ過ルなれども略式なるゆへ此巻ハ略のつ
表八句　七句メ月　裏十四句（九句メ月十三句メ花）
二表十四句　十三句月　二裏十四句（九句メ月十三句メ花）
長歌行之巻　二折　中古の彩法短哥行ハ判〳〵名ゝ四十八吟
表八句　七句月　裏十六句（十一句メ十五句メ花）
名残表十六句十五句月　名残裏八句　七句メ花
四十四之巻　二折　四十四吟　但一枚ハ八世吉〳〵書べし
表八句　七句月　裏十四句（九句メ月十三句メ花）
名残表十四句十三句月　名残裏八句　七句メ花
右百負の初折名残の折を合三三の折をぬく〳〵
歌仙之巻　二折　三十六吟
表六句　五句月　裏十二句（七句メ月十一句メ花）
名残表十二句十三句月　名残裏六句　五句メ花
二十八宿之巻　二折　二十八吟
表六句　五句月　裏八句　七句メ月花

名残表八句　七句月　名残裏六句　五句メ花
短歌行之巻　二折　二十四吟
表四句月おくゝ角ゝ表ゝ二和ゝ名ゝ　裏八句〳〵角月七句メ花
名残表八句　七句月　名残裏四句　三句メ花
二十四箭之巻　二折　二十四吟
表四句　三句月　裏八句　七句メ花
名残表四句　三句月　名残裏八句　七句メ花
百韻首尾之巻　二折　十六吟　百韻の初表と名残の裏を合も
表八句　七句月　裏八句　七句メ花
歌仙首尾之巻　二折　十二吟　歌仙の初表と名残の裏を合
表六句　五句月　裏六句　五句メ花
三ツ物
發句　脇　第三　但裏白と五八表八句斗ハ不一致

附録終

俳諧三國人名牒　高井蘭山子校　出来

寸　俳字文節用集　円編　近刻

珍

[illegible]

俗用の世話字を撮録夫々の門弟に分ち字体求るに易らむ但し好事の通記字を一切省之俳道に遊ぶ輩は書籍を尋ねば見聞て[illegible]況や俳字に若む神人一日も欠べからざる要書

東叡山下両社天神門前　書肆　花屋久次郎版

俳諧所名集　槻陽井躬之撰　小本二冊

和歌に名所名を記し又は軍場俳諧に名所名を記し物語つゝる事或は西の唐物系[illegible]地名を凡そ[illegible]書の家

増補三國人名牒　高井先生撰　中本一冊

日本大唐天竺に名高き人物雅俗[illegible]其業其傳を[illegible]

俳諧附句并に[illegible]

便[illegible]

俳諧通言　並木舎五瓶撰　小本一冊

三都拙里に言葉の通言系を記す

[illegible]面白き附京に調法の書

俳諧つま子暦　宇居遠我撰　横本一冊

[illegible]

俳諧山の井　北村季吟翁撰　小本二冊

此書増續山の井と中小冊弐冊と也堂
[illegible]
[illegible]
訂し其雪迄に

俳諧季引席用集　高井先生撰　横本二冊

此書四季景物名所旧跡時令生類植
物中に文字訂しいろは分けよって
はたらく注釈と加へ俳席に世に
叶ふる要用の書に絶て無書

俳字節用集　高井先生撰　寸法　近刻

此書は俳諧に用ふる文字を始字俗字
かつまひ〳〵ゝよ紀〳〵俳席〳〵至宝〳〵
倩ふいろは引けよ〳〵古今新るべき
俳諧語法の書なる案

俳諧鑑　芙蓉山人雪成撰　中本二冊

此書は時世四編を至江戸諸派刺者を点
〳〵書板を改書其庵〳〵の好ふ〳〵を記し
俳諧に好君必見たり小冊〳〵書

俳諧武都の花　關亭志先生撰　中本二冊

此書は立志先生〳〵六万句を点出板し
附合は其見合〳〵お来句数多し〳〵
立南庭〳〵出点五〳〵八雑巻名〳〵

俳諧持扇　季寄便用　懐中本一冊

季寄〳〵新〳〵出版〳〵〳〵此書
小冊用捨〳〵て出懐中〳〵来る玉
石便利なる書なり

江都東叡山南下五條天神門前
俳書房　花屋久二郎